

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	平成30年度みよし市第2回行政改革推進委員会		
開催日時	平成30年9月25日(火) 午前9時55分から午前11時まで		
開催場所	みよし市役所 3階 研修室1・2		
出席者	(会長)村松幸廣 (職務代理者)鰐部兼道 (委員)天野博道、小野田勇、岸正久、新井愛子、加藤敏之 (欠席)三宅章介、小河壽久、植松良太 敬称略 (みよし市)小野田市長、鈴木副市長、今瀬教育長、山田政策推進部長、 本田政策推進部参事、原田総務部長、村田市民協働部長、小野田福祉部長、 林子育て健康部長、原田環境経済部長、岡本都市建設部長、柴田教育部長、 山北教育部参事、酒井病院事務局長、溝口議会事務局長 (事務局)竹内企画政策課長、近藤副主幹、森下主査、岡本主事		
次回開催予定日	無し		
問合せ先	政策推進部企画政策課 担当：森下・岡本 電話番号：0561-32-8005 ファックス番号：0561-76-5021 メールアドレス：kikaku@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	・議事録全文	・議事録要約	要約した理由
審議経過			
企画政策課長	おはようございます。定刻より早くお集まりいただきありがとうございます。定刻前ではございますが、ただいまから平成30年度第2回みよし市行政改革推進委員会を開催いたします。 委員の皆様方には、お忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。 私は、議事に入るまでの間、進行を担当させていただきます政策推進部企画政策課長の竹内と申します。よろしくお願いいたします。 本会議は、「みよし市附属機関の設置及び運営に関する要綱」に基づき、公開対象の会議となっておりますので、あらかじめご了承くださいませよう、よろしくお願いいたします。 なお本日、三宅委員、小河委員、植松委員からは、欠席の御連絡をいただいております。御報告申し上げます。 はじめに小野田市長よりごあいさつをさせていただきます。		
市長	委員の皆様には、お忙しい中、ご出席いただき誠にありがとうございます。日頃は、本市の行政運営に対し、それぞれのお立場で格別の御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。 今台風24号が日本の南で発生しております。行先は未定でありながらも日		

<p>市長</p>	<p>本に接近する恐れがあるということを気象庁も言っています。 8月中には台風が9つ発生しました。その中で21号が本州に影響を与えました。当日は市をあげて市の職員も動き対応できていたと感じています。 さて、今回の補助金の見直しでは、前回の委員会で協議していただきました「補助金の見直しに関する基本方針」を基に個々の補助金の公益性や必要性等を検証するとともに、「補助金の原資は市民からの税金から出される」という原点に立ち返り、市民ニーズに即した適正な補助金制度となるよう見直しを進めてまいりました。 また、本市の財政状況におきましては、法人市民税の一部国税化など、市税収入に影響を及ぼす要因もあり、予断を許さない状況であります。今後も職員全員で知恵を出し合い市民サービスの向上に努め、より効果的・効率的な行財政運営が行えるよう、さらに行政改革を進めてまいる所存です。 委員の皆様には、今後とも本市の行政改革推進に対して、格別のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶といたします。よろしく願いいたします。</p>
<p>企画政策課長</p>	<p>ありがとうございました。 続きまして、村松会長からごあいさつをいただきたいと思います。</p>
<p>村松会長</p>	<p>おはようございます。 今日は足元の悪い中委員の皆様は御参集いただきまして誠にありがとうございます。 先ほど小野田市長から災害のお話がありました、みよし市は今後も災害への対策を講じてもらいたいと思います。 本日は補助金の見直しについて委員の皆様には忌憚のない御意見をいただければと思います。本日はよろしく願いいたします。</p>
<p>企画政策課長</p>	<p>ありがとうございました。 それでは議事に入ります。議事の進行については、本委員会設置条例第6条に基づきまして、会長に議長として議事進行をお願いしたいと思います。</p>
<p>村松会長</p>	<p>それでは、会議次第に沿って議事を進めたいと思います。 では、議題の「補助金の見直し結果」について、事務局から説明してください。</p>
<p>事務局</p>	<p>それでは平成30年度補助金等見直し結果の説明をさせていただきます。 A4の資料1「平成30年度補助金等見直し結果」の1ページをご覧ください。 1 補助金等見直しについて 本市では、行政改革アクションプランにおいて「補助金等の適正化」を掲げ、4年毎に見直しを行っております。補助金等の見直しを行うことにより、より効果的・効率的な補助金制度となるよう努めております。 2 見直し対象について 今年度の見直し対象となった補助金については、 法令等により実施が義務付けられているもの 国や県の補助を受けて実施するもの 今年度末までにすでに廃止が予定されているもの 以上の3点に該当するものを除いた151件となりました。 3 見直しの基本的視点 補助金等の見直し作業では、見直しの基本方針にもありました「公益性」、「必要性」、「有効性」、「公平性」、「透明性」の5つの基本的視点と、「総合的な枠組みの検討」、「補助率、限度額の設定」、「少額補助団体の自立促進と制度の見直し」、「運営費補助から事業費補助への転換」の4つの個別視点において補助金等のあり方について見直しました。 4 見直しの進め方 補助金等の見直し作業では、見直し対象となった補助金等の各所管課において「補助金等見直しチェックシート」を作成し、チェックシートに基づきヒアリング等を踏まえながら見直しを行いました。</p>

続いて2ページをご覧ください。

5見直し結果について

今回の見直しでは

廃止とする補助金等が6件

他の補助金等と整理・統合する補助金等が16件

補助率、補助額、限度額を見直す補助金等が7件

その他内容を見直す補助金等が3件

現状維持とした補助金が120件となりました。

なお、と が重複するものが1件ありますので、合計が152件となっております。

続いて3ページをご覧ください。

ここからは、現状維持以外の見直しとなった補助金の見直し内容の説明をさせていただきます。まずは廃止する補助金6件について、説明いたします。

46番「ひとり親家庭福祉事業補助金」については、補助対象事業者であった「みよし市母子寡婦福祉協議会」が解散したため、平成30年度で廃止いたします。

54番「障がい者歯科医療推進事業補助金」については、豊田加茂歯科医師会が受けていた愛知県の補助が廃止となり、豊田加茂歯科医師会が事業を継続しないこととしたため、平成31年度で補助金を廃止いたします。以後は市の事業として継続する予定です。

57番「高度先端産業及び新規成長産業立地奨励金」については、今後「(仮称)みよし市企業立地推進奨励条例」を制定し、その条例内でこの奨励金と同様の内容を明記していく予定のため、平成31年度で廃止いたします。

64番「消費生活塾活動費補助金」については、今までの活動で一定の活動効果が見られたため、30年度で廃止します。以後は市の事業として新たな活動を含めた消費生活に関する事業を実施します。

87番「県営畑総関連事業補助金」について、今後補助対象事業が実施される予定がないため、平成30年度で廃止いたします。

111番「中学校区ジュニアクラブ育成会活動費補助金」について、各中学校が実施する事業と重複があるため、補助金形態としては平成30年度で廃止し、以後は各学校への配分予算といたします。

続いて4ページをご覧ください。他の補助金と整理・統合する補助金16件について、説明いたします。

49番「歯・口の健康づくり推進事業補助金」、50番「8020普及啓発事業補助金」、51番「8020調査研究事業補助金」、52番「歯科保健推進事業補助金」、53番「歯科往診器材整備事業補助金」を、ともに口腔の健康に関する補助事業であるため、平成31年度から統合します。

91番「生ごみ処理機購入費補助金」、92番「生ごみ堆肥化容器購入費補助金」を、ともにごみ減量・リサイクルという目的であるため、平成31年度から統合します。

109番「地区健全育成推進協議会補助金」、110番「地区ジュニアクラブ育成会活動費補助金」を、ともに青少年健全育成に関する事業であるため、平成31年度から統合します。

122番「離子台本体製作事業補助金」、123番「離子台本体修繕事業補助金」、124番「離子台保存庫整備事業補助金」を、離子台関連補助金交付要綱の整理のため、平成31年度から統合します。

129番「地域文化活動推進事業補助金」、130番「生涯学習推進事業補助金」を、ともに生涯学習活動や文化活動を推進する補助金であるため、平成31年度から統合します。

132番「地区公民館運営事業補助金」、133番「地区公民館修繕費補助金」を、ともに地区公民館の管理運営を図るための補助金であるため、平成31年度から統合します。

続いて5ページをご覧ください。補助率・補助額・限度額を見直す補助金

事務局	<p>7件について、説明いたします。</p> <p>5番「防犯カメラ設置費補助金」について、より一層防犯カメラを設置し易くするため、補助率2分の1を近隣市町と同水準の5分の4に引き上げます。また、従来より多額の費用を要するネットワーク型カメラに対応するため、限度額を250万円から400万円に引き上げます。補助率、補助額ともに平成31年度から変更します。</p> <p>21番「豊田保護区保護司会みよし支部補助金」について、近年の補助実績に合わせ、平成31年度から限度額を50万円から30万円に縮小します。</p> <p>47番「食生活健康推進員会補助金」について、近年の補助実績に合わせ、平成31年度から限度額を27万円から17万円に縮小します。</p> <p>49番「歯・口の健康づくり推進事業補助金」について、8020表彰者数の増加が見込まれるため、統合する事業の合計限度額を91万円に拡大します。こちらは先程の口腔健康関連補助金として統合する補助金の限度額の合計を拡大することになります。</p> <p>97番「地籍調査推進事業補助金」について、新たに調査資材を用意する必要がないため、平成31年度から均等割15万円を10万円に縮小する。</p> <p>101番「コンクリートブロック塀等撤去費補助金」について、地震によるブロック塀当の倒壊被害軽減のため、平成31年度から補助率を5分の3及び2分の1から3分の2へ拡大する。また、撤去後にフェンス等を新設する場合に、補助率3分の2、限度額20万円の補助金を追加します。</p> <p>135番「いじめ・不登校対策推進協議会補助金」について、近年の補助実績に合わせ、平成31年度から限度額を38万円から15万円に縮小します。</p> <p>続いて6ページをご覧ください。その他内容を見直す補助金3件について、説明いたします。</p> <p>8番「【行政区活動事業】付随施設整備事業補助金」について、行政区からの要望があり、平成31年度から補助対象事業に補助率は2分の1、限度額は500万円を外構整備事業を追加します。</p> <p>19番「障がい福祉サービス事業所運営費補助金」について、放課後デイサービス事業者が国庫補助の対象であるため、平成31年度から補助対象事業者から除外します。</p> <p>94番「エコエネルギー促進事業補助金」について、これまでの補助実績、近隣市町の状況、国・県の補助制度を参考に、補助対象経費の見直しをします。また、環境に配慮した新たな住宅ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）を補助対象に加えます。</p> <p>以上が今回の補助金等見直しにおいて見直すこととした補助金32件となります。</p> <p>なお、継続とした補助金も含めて今年度で終期を迎える補助金は再度4年後の平成34年度末の終期を定めて定期的な見直しを行っていくこととします。</p> <p>以上事務局の説明となります。</p>
鰐部委員	<p>見直しというのは既存の補助金の見直しであって、新規補助金等の見直しは行っていないのですか。</p> <p>新たに実施していくべき補助金事業もあると考えていますが、そのあたりについては検討しないのでしょうか。</p>
村松会長	<p>新規予算についてということでしょうか。</p>
鰐部委員	<p>はい、この見直しの時に新規予算についても検討しておかないと新たなものは追加できないと考えております。</p> <p>以前より商工会より提案している補助金事業もあります。そうした事業についての見直しがなされていない。</p> <p>例えば、女性部が行っている婚活事業を市も一緒に取り組んでいく必要があるという話をしていると聞いています。</p>

鰐部委員	<p>こうした見直しの時期に検討するのが妥当だと考えていますがいかがでしょうか。</p>
副市長	<p>はい、副市長の鈴木です。今回の見直しについては、資料の1ページに記載されています通り法令に則ったものの見直しをしています。新規補助金事業については予算要望の中で新たに計上していくかどうかを予算の中で検討していくものになります。</p> <p>その他の団体に関しても今まで通り要望を上げていただければと思います。</p> <p>この場においては政策的に現在までの補助金の見直しを実施していきますので新規補助事業につきましては、また新たに上げていただければと思います。</p>
村松会長	<p>この会議では現状の補助金の見直しとして、新たな補助金についての検討はしないこととしておりますのでよろしく申し上げます。</p> <p>その他に御意見はいかがでしょうか。</p>
鰐部委員	<p>はい、57番の高度先端産業及び新規成長産業立地奨励金の具体的な見直し内容の中にあるみよし市企業立地推進奨励条例の具体的な内容についての説明をいただけるでしょうか。</p>
環境経済部長	<p>こちらの条例については現在情報を集め作成していったっております。みよし市の工業誘致に関して魅力のある条例にできるよう作成を進めております。</p> <p>来年度には皆様に公表できるかと思っておりますので今しばらくお待ちいただければと思います。</p>
村松会長	<p>産業構造等が変化してきておりますので、そういった情報も集めておられて、今後検討していく中で形にしていただければと思います。</p> <p>みよし市はトヨタ自動車の工場もございまして、関連企業等が発展してきており、歳入に関しても確保してきていると思います。</p> <p>国内の工場が海外に移転する状況もあり、海外展開も今後本格的になっていく中、産業構造をどのように展開し、未来の住みよしみよし市のビジョンを作成していくというのは非常に難しいかもしれませんが、危機意識を持って新たな展開を考えていかなければならないと思います。ですが、みよし市であれば良いビジョンを作成してくれると思いますので、委員としても今後期待を持って見ていければと思います。</p>
小野田委員	<p>明知上区長の小野田です。老人憩いの家がございますよね。そちらの補助金の見直しをお願いしたいと思います。というのも勤務環境が悪く管理人の次のなり手もだんだんといなくなっている現状です。今日明日にというわけではありませんが検討していただきたい。</p> <p>それと、今みよし市で緑化指定というものがありますが緑化を指定していただくのは良いですが、時がたつと木が大きくなっていきます。それを伐採したりするときの補助金がないと聞いております。先日の台風でもあるところでは近隣のお宅に迷惑をかけられているお宅もございました。公園緑地課の方にその際にお話しを聞いたところ整備についての補助金はないと聞いておまして、今後懸念されるところだと思いましたので一言述べさせていただきました。</p>
福祉部長	<p>老人憩いの家について、「いきいきクラブ」に運営費、人件費含め指定管理という形でお願いしております。</p> <p>ですが、小野田委員がおっしゃるような意見も伺っておりますので、今後担当と検討していきたいと思っております。</p>
都市建設部長	<p>緑化指定についてお答えさせていただきます。</p> <p>維持管理費については消毒や、下草狩り、枝打ちなど平米あたり25円の補助ということで、ただ今施行しております。</p> <p>御質問にありました、もともとある樹木が茂ってきているから間伐したいということですが、間伐に対しての補助は現在出しておりません。現状維持として間伐等が必要な際には行政区として対応していただければと思っております。</p>

小野田委員	<p>実際これを間伐しようと思うと業者に入ってもらい、かなりの金額が必要になることが見込まれます。だからといって区民で鋸や鉋を持ち寄っても対応しきれないと思います。だから、今回台風の一件を機に相談させていただいているのです。</p>
村松会長	<p>御意見ございましたが、今回のこの場合は陳情や要望を出す場ではありません。 現状の補助金見直しですのでこの議題に上がっている補助金について御検討をお願いします。</p>
鰐部委員	<p>87番の県営畑総関連事業補助金の件についてですが、当時三好下の県営畑総限定で補助金を作り、今回それを廃止するということですね。</p>
環境経済部長	<p>現状ですと、今後県営の畑総の関連事業というものが地元、県の方でもしばらくはないということで一度廃止させていただきます。</p>
小野田委員	<p>県営畑総と土地改良で畑だけを整備するものを畑総と呼んでいると思うのですが、今後水田などを整備して工業団地を作っていく時に市が立ち上げて工業用の水田とするのか、工業団地としてしまおうと指定して開発するのか、土地改良が整備組合で整備してから工業団地とするのかを教えてください。</p>
都市建設部長	<p>もともと土地改良としても区画整理事業にしても事業自体は農地を守ろう農地を維持していこう、という事業の時は農林水産の事業で行います。そういった場合には農地転用などで規制がかかりますので農業用の土地としてしか使えません。 対して、土地活用事業でしたり開発行為を行いまして工業用土地として誘致などを目的とする場合には、農業としては使用しないことを前提としており趣旨が異なっております。 ですから、土地改良事業と土地区画整理、開発行為は一緒になることはございません。</p>
天野委員	<p>土地改良が今後地元からの要望がないとおっしゃっておりますが、明知には八和田山という土地が全く手つかずの地域があります。今は山林になっていて明知の人の持ち主も7～8人はいます。ですが、もともとは福田の人の持ち主が多かったんですけど福田の人のほとんどは売りに出しまして今は持ち主がいないんです。 現状は消防車も入れないような道が一本と数件の資材置き場のようなものがあるくらいで火事でも起きた時には大変なことになると思います。持ち主も不明のような区画なので土地整備の申請を誰も出すことができなくて明知としては困っています。そういう土地改良がされておらず、土地改良のお願いができない場合はどうすればいいのでしょうか。また、市の土地区画整理や県営畑総は終わっていないと思うのですが、今後依頼したい場合はどうすればいいのでしょうか。</p>
環境経済部長	<p>今回、県営畑総「県営」ということで上げさせていただいておりますが、まだ市費の方は残っておりますので、よろしくをお願いします。</p>
都市建設部長	<p>最初にお話がありました、明知八和田山は明知下との境にある区域のことだと思います。過去10年くらい前だと思いますが、次の事業をその土地で起こそうという調整に至った経緯もありましたが、やはり地権者の同意が得られなく断念しております。 また、山中の建物においても正規の建築確認申請を取った方もいらっしゃいます。 八和田山に限らず農地による土地改良にも、その他の土地改良にしても住民、地権者の同意が入ります。ですので、そうした理解が得られない事にはどのような事業も起こすには難しいという状況でございます。</p>
天野委員	<p>みよしで区画整理がされていないのは八和田山だけなんです。ですが、なかなか地元からも要望が出ません。どうにかしたいと思っています。</p>
村松会長	<p>現状の説明をいただきましたがどのように対応していくのかは難しいとこ</p>

村松会長	るかと思います。また、要望のような御意見が出てまいりましたが本題である補助金の見直しについて御意見をお願いします。
加藤委員	参考までに、色々見直していく中で廃止などしていますが市としてのお金の使い方は削減できたんですか。
政策推進部長	廃止とする補助金についてですが、資料の表にもありますように補助金としては廃止しますが、市としては事業の見直しとしているものもございます。具体的にいくらの削減になったかについては出しておりません。集計もしましたが、金額としては非常に少なくほとんど変化はありませんでした。平成30年度の当初予算でもともと予算がついていないものもありますので、予算上に差はありませんでした。
副市長	基準財政としては潤沢ではあります。ですが、先ほど申し上げました通り国への財源移譲ということもありまして地方に回ってくる12.3%は市民税6%は財源の補充ができてることになります。そうすることによって20億くらい影響がでるのかと予想もしておりましたが、一時は消費税額を交付金で45億くらい、3億、4億くらい増えているのですがやはり人口の少ない市町村で工業化をやっている市町村は減るところが多くあります。先ほど全体的に予算の削減ができていくかどうかという話がありましたが資料1の5ページを見ていただきますと防犯カメラの限度額を上げたりなど現在の状況に合わせて改善の中で拡充もさせていただいております。廃止するものに関しては市民の方に影響の出ない、実際に事業をやっていないものを上げさせていただいております。
村松会長	いつも申し上げるのですが、行政改革はコストカットの場ではなく市民の目線で見てもサービスを低下させず住みやすい街を作っていく将来へのビジョンでやっていかなければいけません。長期に渡って考え、孫の時代までみよし市が繁栄していかなければいけないのでコストカットが必要な時もありますけども、行政改革はコストカットありきではありません。
岸委員	この地域は自動車に非常に重点を置かれて、その中でこの「高度先端産業及び新規成長産業立地奨励金」これをしっかりと来年度も作られたというお話でした。市の財政が豊かなのでこうしたことは今後もしっかりやっていただきたい。
村松会長	先日、市長ともお話をさせていただきました。ハード部分としてのモノ作りということだけではなくソフトの部分として「AI」や「IoT」などの企業も誘致していくというの必要ではないかなと思います。モノ作りですと土地を拓いて企業を招いても簡単には行きません。ソフトウェアの企業にも来ていただいて活動のしやすい街になっていけば住みよい街にもなっていくます。
天野委員	防犯カメラの設置の見直しということで増額しているんですが、防犯カメラは各自治区で計画して補助金申請して地域ごとに設置していると思うんですが、なぜ行政区で設置をしているのかが理解できません。防犯カメラは防犯、災害対策にも利用できるものなので市で負担して、市で管理するべきだと思います。
総務部長	今回、地元の補助の増額をということでこの補助金要綱は改正します。現在みよし市として設置している防犯カメラもございます。さらに今回補正予算として全ての学校に防犯カメラを設置します。また、保育園についてもその後すべて設置していくよう計画を進めています。公共施設や公園も市の管理ということで設置を検討しております。ですが、各行政区で「ここの駐車場が良く事件がありますのでここに設置したい」など様々な意見があります。そういった意見に対応するために行政区に補助金を出して、地元の細かいところまでみていただけるようにしております。
新井委員	子ども会の活動費の補助金と子育てクラブの活動費の補助金があるのですが、結局子どものために使われています。補助金が2種類あるから申請を2

新井委員	種類しないといけないのですが、もう少し簡素化するために同じ補助金として統合はできないでしょうか。もし、できない理由があるのならその理由を教えてください。
子育て健康推進部長	まず一点目として子どもの活動のための子ども会への補助金とその保護者が活動するための子育てクラブへの補助金ということで目的が全く違うというのが統合できない理由の一つです。もう一点は実務的に同じ活動であっても補助する対象が子どもに対してか、保護者に対してかで整理させていただいております。一番大きな理由は子ども会だけの事業と、子育てクラブだけの事業の数が違うということです。そうした点が整理できれば統合も可能かと思いますが現状はできないということになります。
新井委員	そうすると子育てクラブに参加したくないという人も増えてきて昨年、既に存続の危機に陥りました。最終的に全員強制参加としましたが、参加したくない人ばかりの集まりとなってしまいましたのでこの場を借りてお話だけさせていただきました。
加藤委員	確認させていただきたいのですが、資料1の1ページ4の見直しの進め方で「補助金等見直しチェックシート」を作成し、ヒアリング等を踏まえと書いてありますけども、それぞれの協議会や事業体にどの程度ヒアリングされたのでしょうか。というのも今回見直しの対象となった団体は理解しているかということを知りたいです。
企画政策課長	「補助金等見直しチェックシート」を作成し、ヒアリング等を踏まえとありますがこちらは各課でチェックシートを作成していただきまして事務局が担当課にヒアリングしているという内容となっております。ただ、それぞれの補助金の見直しを行うに当たりましては、各担当課でそれぞれの補助金の交付対象先には確認等を行っているという聞いております。ですが、具体的にどの程度のヒアリングを行っているかは把握できておりません。
加藤委員	協議会等にはヒアリングを行っているという認識でよろしいでしょうか。
企画政策課長	廃止など大きな影響が出るものについては確認をしながら行っております。
村松会長	全体として御意見はございませんでしょうか。 御意見がないようですので以上とさせていただきます。 それでは事務局にお返しします。
企画政策課長	村松会長ありがとうございました。 本日予定しました議題について、丁寧なご審議をいただきまして大変お疲れ様でした。 本年度につきましては、行政改革アクションプランに基づき、4年に1度の「補助金の見直し」を実施いたしました。 来年度は、行政改革アクションプランに基づき、4年に1度の手数料などの「受益者負担の見直し」を行う予定をしております。 計画的に行政改革を推進していくため、委員の皆様におかれましては、引き続き、御意見等を伺ってまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。 以上をもちまして、平成30年度第2回みよし市行政改革推進委員会を終了いたします。